

令和2年度 関東高等学校選抜ボート大会 実施要項

- 1 主催 関東ボート連盟 関東高等学校体育連盟
- 2 主管 東京都ボート協会 関東高等学校体育連盟ボート専門部
- 3 後援 東京都教育委員会
- 4 期日 公式練習・代表者会議（資料配付） 令和2年11月6日（金）
競技 予選 令和2年11月7日（土）
競技 準決勝・決勝 令和2年11月8日（日）
開会式および表彰式は行わない。
- 5 会場 埼玉県戸田公園漕艇場（JR 埼京線戸田公園駅から徒歩20分）
- 6 種目 男子： 舵手付クオドルプル ダブルスカル シングルスカル
女子： 舵手付クオドルプル ダブルスカル シングルスカル
各種目共距離 1,000m
- 7 競技規定 令和2年度日本ボート協会競漕規則による。
- 8 参加資格 (1) 各都県高等学校体育連盟に加盟している在校生徒であること。
(2) 令和2年度日本ボート協会に登録された選手であること。
(3) ア 年齢は平成14年4月2日以降に誕生した19歳未満のものであること。
イ 特例として、この第3号アに定める年齢制限について、中国等帰国生徒及びその子女については適用しない。
(4) クルーの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程及び単位制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 転校後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、在住する各都県の高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
(6) 外国人留学生の参加については、団体、個人ともにエントリー数の20%前後とする。
(7) 統廃合の対象となった学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- 9 参加制限 (1) 各種目とも各都県3クルーまでとする。ただし、埼玉県は各種目4クルーまでとする。また、開催都県は4クルーまでとするが、埼玉県開催の場合は埼玉県から5クルーまで出漕することができる。
(2) 1種目につき1校2クルーまでエントリーすることができる。
(3) 1クルーの人数
舵手付クオドルプル (4×+) 監督1名 選手7名以内
ダブルスカル (2×) 監督1名 選手3名以内
シングルスカル (1×) 監督1名 選手1名
(4) 男子種目については男子の舵手、女子種目については女子の舵手に限る
- 10 参加料 舵手付クオドルプル 20,000円
ダブルスカル 20,000円
シングルスカル 2,100円
- 11 組合せ 競漕委員会にて組合せを行う。
- 12 表彰 決勝出場クルーに賞状、1位に優勝カップ（持ち回り）を授与する。

- 13 申込方法 (1) 別紙「大会参加申込書」に必要事項を記入し、10月9日(金)必着で、以下の宛先まで電子メールで申し込むこと。また、「大会参加申込書」の原本も10月9日(金)までに以下の宛先まで郵送か持参すること。
ただし、締切日以降に予選会を実施するところは、事前にその旨を連絡し、決定次第、電子メールで申し込み、後日原本を郵送か持参すること。

(送付先) 〒171-0031 東京都豊島区目白1-5-1
学習院高等科 高城 彰吾 宛
電話 (03) 5992-1032 FAX (03) 5992-1016
E-mail shogo.takagi@gakushuin.ac.jp

(2) 参加料の振込先

金融機関名： 三菱東京UFJ銀行 目白支店 (641)
口座番号： 普通 0227910
口座名義： 関東高等学校選抜ボート大会事務局 代表 高城 彰吾
(振込みの際は、学校名がわかるようお願いいたします)

- 14 宿泊・弁当 原則として以下の通りとします。
(1) 宿泊料金 1泊2食11,000円 内税 (昼食弁当代900円内税)
(2) 宿泊先 東京都内および埼玉県内
(3) 宿泊や弁当に関しては、別紙を参照のこと。
- 15 レース艇 (1) 全艇配艇とする。
(2) 全種目、リギングは自由(艇の形状を損なわない範囲)とする。
(3) 詳細については、申込受付後連絡する。
- 16 補欠の登録 同一校から男女それぞれ舵手付クオドルプルとダブルスカルに出漕する場合については、同一選手を両種目の補欠として登録すること及び一方の種目の正選手1名をもう一方の種目の補欠として登録することができるものとする。ただし、当該選手がどちらか一方の種目でレースに出漕したときは、もう一方の種目での選手資格を失い、それに伴う新たな選手登録も認めない。
- 17 登録変更 シングルスカル種目を除き、登録選手が新型コロナウイルス陽性者または濃厚接触者と認められた場合、選手を変更することができる。シングルスカル種目については棄権とする。
- 18 代表者会議 11月6日(金)午後1時から資料配付をもって代える。
場所：大会本部 電話：048-422-2424
- 19 公式練習 11月6日(金) 時間については後日連絡する。
なお、練習希望時刻がある場合は、出漕申込書に記入すること。
ただし、全ての学校の希望通りになるとは限らない。
オール送付を希望する学校は、参加申込時に別途相談すること。
- 20 参加上の注意 (1) 競技中の疾病、傷害の応急手当は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
(2) 出場チームの選手は、必ず引率責任者によって引率されること。
また、引率責任者は、選手の行動全てに対して責任を負うものとする。
(3) 参加者は健康保険証、又はその写しを持参すること。
- 21 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、大会参加校が遵守する事項
① 参加者・引率者は別途配付される新型コロナウイルス感染拡大防止に関する大会ガイドラインを遵守し、感染拡大防止に努めること。
② 参加校は、大会参加者・引率者に大会参加同意書・健康チェックシートを提出させ、各校で保管するとともに、必要な場合には連絡がとれるようにしておくこと。

- ③ 参加者・引率者以外の参加校関係者の応援・観覧目的の会場立入を禁止する。
- ④ 円陣、レースの伴走（自転車使用に限らない）、安全に関わる場合以外の大声出しとメガホンの使用を禁止する。
- ⑤ 会場内では乗艇時を除き常時マスク着用のこと。
- ⑥ リギング場、オール置き場、記録掲示板周辺を含め会場内で密集しないこと。
- ⑦ 記録の印刷配付は行わない。
- ⑧ 会場内には荒天時に入るための建物は用意されないので各自で対応すること。
- ⑨ 飲食および水分摂取は個別に行うこと。水筒などを共用しないこと。
- ⑩ 参加者は消毒剤を持参のうえ、艇、オール、工具等を常時消毒すること。

〈東京都高等学校体育連盟 新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインより抜粋〉

2) 大会参加校が遵守する事項

この内容は、主催者が大会申込時に周知し、引率責任者が指導を徹底してください。

- ① 大会参加に当たっては、当面の間、生徒・保護者から同意書を得る
- ② 当日の参加者の氏名・連絡先・体調を記録し、大会後の感染発生時に備えて一ヶ月程度保管している
- ③ 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加校の責任において当該生徒の参加を見合わせる
 - ア 体調がよくない場合
(例:平熱を超える発熱・咳・咽頭痛・強いだるさ・息苦しさ・味覚嗅覚の異常などの症状がある場合)
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 濃厚接触者である場合
 - エ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ④ マスクは参加者が持参し、使用後は全てのゴミとともにビニール袋に入れて持ち帰る
(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する)
- ⑤ 消毒用アルコールは参加校が用意し、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒や使用用具の消毒を実施すること 手拭き用のタオル等は各自持参させる
- ⑥ 他の参加者や役員等との距離（できるだけ2m以上）を確保する
- ⑦ 大会中に大きな声で会話、応援等をしない
- ⑧ 競技前後のミーティング等においても、三つの密を避ける
- ⑨ 感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従う
- ⑩ 参加者が大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する
- ⑪ 当面の間、無観客で開催するため当日の入場に制限があることを保護者等に周知・徹底する
- ⑫ 会場への移動等は参加校が責任をもって集団感染のリスク（3密の条件）を避ける

- 22 その他
- (1) ブレードカラー、ユニフォームは各クルーで統一されたものとする。ユニフォームに関する規定は全国高校総体に準ずる。
 - (2) アセンブリ、救命具は各クルーで用意すること。
 - (3) 各種目上位3位までのクルーに関東ブロック代表として全国高等学校選抜ボート大会の代表権が与えられる。
 - (4) 問い合わせ先 学習院高等科・高城彰吾
学校電話：03-5992-1032 携帯：090-1103-1605